

麻生区区民会議 第6回環境・緑化部会 議事要旨

- 1 開催日時 平成23年7月15日（金）午後6時00分～9時30分
- 2 開催場所 麻生区役所4階第5会議室
- 3 出席者 [委員]
天野委員、梶委員、勝田委員、金光委員、福田委員
[事務局]
安生企画課長、阿部企画課担当係長、飯島
- 4 傍聴者 0人

5 議 事

- (1) 麻生区の緑の現状、管理状況などについての学習会（麻生区役所道路公園センターによる説明）及び「グリーンアップ・里山ボランティア」について
- ・道路公園センターが直接管理している公園や緑地は全部で94箇所である。
 - ・都市林のうち8箇所は里山保全管理活動協定を締結した活動団体に管理してもらい、13箇所は道路公園センターが直接管理している。
 - ・いくつかの候補地の概況説明が行われた。

【決定事項】

- ・「グリーンアップ・里山ボランティア」を実施する候補地として、①月読神社周辺、②栗木緑道、③高石4丁目、④黒川東の順に検討を行う。道路公園センター課長と同行して早急に下見を実施し、町会の下承を得ていく。
- ・実施は11月に1回目、12月に2回目の方向で進める。3回目は未定。
- ・スケジュールや役割分担などは早急に案をつくって次回の部会で検討していく。

【主な意見】

- ・実施する場所は公共性が高いことや、実施することによって区民に喜ばれる場所が良い。手が入っていなくても問題がない場所をやる必要はないと思う。
- ・市政だより区版での広報（募集）は、1回にまとめて掲載した方が良いと思われる。

- (2) 区民会議フォーラム開催に向けた取組みの検討について

【決定事項】

- ・事例発表は（案）の4団体等に対して8月1日ぐらいまでに打診し、断られた場合ははぐるま工房が発表するなど調整していく。
- ・対談は行わず、吉田氏による事例発表の講評で終わるようにする。
- ・ブースは「生ごみリサイクル相談会」「川崎市環境局」「JA」「黒川実験農場」「はぐるま工房」などで検討していく。また、JAやはぐるま工房による野菜直売会の開催を打診する。
- ・フォーラムのサブタイトルを「生ごみ先生・いのちの循環と食育を語る」にする。
- ・写真展の募集は9月9日（金）必着とし、12～25日に区役所ロビーで展示する。チラシの内容はメールなどで調整していく。

【主な意見】

- ・ 区民会議報告は（案）の内容で良いと思う。
- ・ 対談はコーディネートできる人がいないので難しいと思う。
- ・ フォーラムのタイトル「循環型のまち」は分かりにくいので、ほかにサブタイトルが必要だと思う。
- ・ 写真展のチラシの色はうす緑（ウグイス色）が良い。
- ・ 役割分担は次回の部会で検討し、地域交流・文化部会の委員にも協力を要請する。司会には第2期区民会議の委員で打診したい方がいる。
- ・ （事務局から）フォーラムの記録などはコンサルタント会社が実施する。フォーラムのチラシ作成もできるか確認する。

（3）生ごみに対する意識調査アンケートについて
事務局から現状の回収状況の報告が行われた。

（4）今後のスケジュールについて

- ・ 次回の部会を8月22日（月）午後2時から区役所4階第4会議室で開催する。
- ・ 勉強会についても必要に応じて開催を検討する。